集落遺跡からみた古墳時代の首長像

三好 玄

0.検討の視点―集団におけるリーダー/エリート層の存在形態―

-居住域の平等/不平等と墓域の平等/不平等の組み合わせ

-リーダーシップの諸類型（専制型/民主型/放任型）【図 11】

	居住域	墓域	墓について想定しうる解釈例
A	平等	平等	平等社会のリーダーの墓
B	不平等	平等	平等なイデオロギーを強調し、 実質的な不平等を覆い隠す意味をもつ墓
C	平等	不平等	集団内の役割に応じた墓葬 集団の安寧を願う宗教的観念に基づくリーダーの厚葬
D	不平等	不平等	専制的支配者の権力を誇示するモニュメント

1.集落動態

-畿内地域の集落遺跡では、弥生中期から古墳時代にかけて大きく四つの画期【表 1】

2.集落構造

2.1 分析方法

-集落の構造的分析：住居、倉庫、広場

-最小単位：建物グループ＝複数の建物の密接不可分なまとまり(概ね 10m の空閑地が目安)

-縦切りの分析（厳密な同時存在の認定は困難）：土器型式・切り合い→段階

-グループごとの建物構成および規模の格差の検討

-遺構の残存状況：過去の地表面が埋没した八尾南遺跡において、平地式建物はごくわずか

-通時的比較：弥生/古墳の枠を取り払う必要性

2.2 弥生時代中期後葉～後期前葉【図 3】

-観音寺山遺跡（弥生後期前葉）

　-丘陵の尾根筋に道、道の両脇に住居グループ、最高所にピット群＝倉庫

　-竪穴建物：大型、中型、小型。各規模の建物が各グループに散らばり、等質的

　-掘立柱建物：総じて小さく B に集中

　-野々井遺跡（弥生中期後葉)、向出遺跡（弥生後期前葉）も同様の様相

2.3 弥生後期中葉～古墳時代前期

-八尾南遺跡（弥生後期中葉）【図 4】

　-流路をはさんで 4 つの建物グループ

　-竪穴建物：大/中型と小型のセット。やや格差が認められる。

　-掘立柱建物：広場を取り囲むように西側に集中。竪穴建物の数に対して非常に多い。

-下田遺跡（古墳前期前葉～後葉）【図 5】

-複数の溝をはさんで 12 の建物グループ。A、B、C の所在する西側が広場か。
-竪穴建物：格差が顕在化し、大型は A のみ
-掘立柱建物：広場周辺の A、B に多くある一方、G、H、J、L にも小規模なもの有
-尺度遺跡（弥生末）【図 6】
-多数の建物グループと方形区画
-方形区画内に大型掘立柱建物
-報告者は、隣接する大型竪穴建物が首長の住居となる可能性を指摘

2.4 古墳時代中期～後期

-大庭寺遺跡（古墳中期前葉～中葉、後期前半～後半）【図 7】
-大園遺跡（古墳中期後葉）【図 8】
-万町北遺跡（古墳後期後葉）【図 9】
-溝で区画された建物グループ
-数等の住居と倉庫の組み合わせ

2.5 モデルと解釈

-和泉・河内地域において認められる 4 つの類型
-I 類（弥生中期～後期前葉）：多くの建物グループが倉庫・広場を共有。平等性高い。
-II 類（弥生後期中葉～古墳前期）：大型建物を含む特定のグループに倉庫・広場が取り込まれる。集落内に格差が生じ始めるが、まだ共有施設（倉庫・広場）へのアクセスは制限されていない。
-II'類（弥生末～古墳前期）：II 類の倉庫・広場に囲郭施設が備えられる。共有施設（倉庫・広場）へのアクセスは制限されるも、首長の日常生活はまだ周囲から隔絶していない。
-III 類（古墳中期～）：個々の建物グループが囲郭され、住居・倉庫がセットとなった完結性の高い形態（大規模なものは居館・居宅）。居住域の優劣と古墳の格が対応。
-リーダーシップの集団差/地域差（九州や東日本との相違）：デュアルプロセス理論（共同的⇔ネットワーク型）【図 11】

3.和泉地域における古墳の築造

-古墳築造の展開【図 1 ・13】
-古墳の出現と伝世鏡【図 12】
-副葬鏡の年代（入手時期）と古墳の年代（消費時期）のずれ
-古墳の不在≠有力集団の不在、集団の戦略の変化に時期差
-地域統合の進展と大園遺跡出土埴輪【図 14～16】
-大園遺跡で古墳前期末の埴輪片が大量出土
-多様な形象埴輪（家、蓋、甲冑、冠帽、船、衝立）と土製品（槽樋、棺）
-近辺に古墳なし、完形品なし、土製棺複数あり→生産遺跡
-衝立形埴輪の比較→馬子塚古墳（摩湯山古墳）、菩提池西古墳群へ埴輪を供給
-摩湯山古墳＝大津川流域集団の政治的統合、府中遺跡の集団との関わり？

田出井山
<百舌鳥古墳群>
大山
乳岡
ミサンザイ
ニサンザイ
石津川
四ツ池遺跡
<浜寺>
経塚古墳
下田遺跡
芦田川
王子川
<取石>
大津川
大園遺跡
上代遺跡
黄金塚古墳
埴輪の供給
上町遺跡
菩提池西遺跡
七ノ坪遺跡
豊中遺跡
丸笠山古墳
府中遺跡
<信太>
二本木山古墳
春木宮ノ上遺跡
西大路遺跡
和気遺跡
春木川
下池田遺跡
今木遺跡
寺田遺跡
栄の池遺跡
大町遺跡
小田遺跡
イナリ古墳
<久米田>
摩湯山古墳
馬子塚古墳
浄行寺古墳
貝吹山古墳
田治米
宮内遺跡
風吹山古墳
芝ノ垣外遺跡
A. 土師遺跡
B. 陵南遺跡
C. 東上野芝遺跡
D. 百舌鳥高田下遺跡
E. 百舌鳥夕雲町遺跡
F. 大仙中町遺跡
G. 陵西遺跡
H. 南瓦町遺跡
I. 浅香山遺跡
J. 堺環濠都市遺跡
0
2km

図１　関係遺跡分布図

図２　集落構造の変遷模式図（古代学研究会編 2016、田中元浩作成）

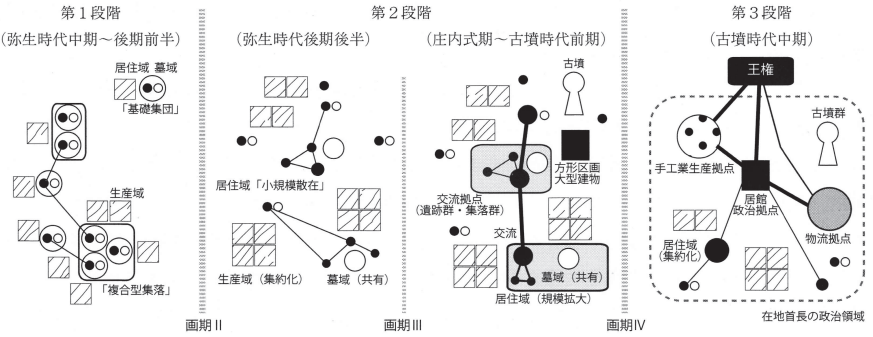


表１　和泉地域における弥生時代後期から古墳時代の集落遺跡の動態（古代学研究会編 2016）

遺跡番号	地域	遺跡名		建物数								属性							
				弥生			古墳時代					遺構			手工業等				
				後期前半 ①	後期後半 ②	庄内 ③	前期 ④	中期前半 ⑤	中期後半	後期前半 ⑥	後期後半	大型建物	区画	墓域付設	青銅器	鍛冶	玉作	馬	製塩
1	百舌鳥古墳群周辺	今池	土器						■	■	■								
			建物							1/0	2/3					⑤			
2		浅香山	土器						■	■	■								
			建物						10/0	0/3	0/5								
3		東浅香山	土器					■		■	■								
			建物																
4		堺環濠都市	土器				■	■	■	■									
			建物																
5		南瓦町	土器						■										
			建物																
6		翁橋	土器						■	■	■								
			建物																
7		塩穴寺	土器						■	■									
			建物																
8		陵西	土器					■	■		■						⑤		
			建物																
9		大仙西町	土器			■					■								
			建物								1/1								
10		大仙中町	土器					■	■	■	■								
			建物					2/0											
11		神野町	土器					■											
			建物																
12		東上野芝	土器						■							⑤			
			建物						0/4										
13		陵南	土器				■	■	■	■	■					⑤		⑤	
			建物						3/0	19/11									
14		土師	土器					■	■	■	■			⑥		⑤			
			建物						13/1	6/10									
15		百舌鳥高田下	土器				■	■											
			建物																
16	陶邑窯跡群周辺	大庭寺	土器				■	■	■	■	■								
			建物					6/0	1/1	0/1	0/8		⑤	⑥		⑥			
17		小阪	土器		■			■	■										
			建物					6/5	1/0				⑤						
18		伏尾	土器	■	■		■				■								
			建物	3/0	2/0		5/0	2/36					⑤	⑤					
19		深田橋	土器					■	■										
			建物					0/3					⑤			⑥？			
20		豊田	土器					■	■	■	■								
			建物					1/0	0/19										
21		野々井西	土器	■															
			建物	2/0															
22		野々井	土器			■	■	■	■	■	■			⑥					
			建物			26/0			5/38										
23		太平寺	土器					■	■							⑤			
			建物						2/0										
24		万崎池	土器		■	■	■	■			■								
			建物			2/0		13/1											
25		西浦橋	土器					■	■	■	■					⑥			
			建物						4/0	3/1	5/0								
26		平井	土器						■	■	■								
			建物																
27		田園	土器						■	■									
			建物																
28		辻野	土器						■	■	■								
			建物						0/50+							⑥？			
29	石津川下流域	船尾西	土器				■	■											
			建物																
30		四ツ池	土器	■	■	■	■	■	■	■	■								
			建物			1/0	1/0	7/3			1/0		⓪	⓪		⑤			
31		下田	土器		■	■	■	■	■										
			建物		3/0		30/4	8/1	3/0				⓪	⓪					
32		鶴田町	土器		■		■												
			建物		竪 5 ←	掘 10	竪 2 →												

遺跡番号	地域	遺跡名		建物数								属性							
				弥生		庄内	古墳時代					遺構			手工業等				
				後期前半	後期後半		前期	中期前半	中期後半	後期前半	後期後半	大型建物	区画	墓域付設	青銅器	鍛冶	玉作	馬※	製塩
				①	②	③	④	⑤		⑥									
33	大津川流域	水源地	土器																
			建物						1/5										
34		大園	土器																
			建物						0/ ◎	0/ ◎	0/ ◎		⑤	⑤				⑤？	
35		池上曽根	土器																
			建物	○	○							⓪	⓪	⓪②	⓪				
36		七ノ坪	土器																
			建物			5/0	8/0							④					
37		豊中	土器																
			建物			10/0	5/1												
38		府中	土器																
			建物		1/0	18/10			26/20				⑤？	②③					
39		惣ヶ池	土器																
			建物	6/1												①			
40		観音寺山	土器																
			建物	30/0	37/0														
41		寺田	土器																
			建物			0/2	1/0	4/0	9/20							⑤	⑤	⑤	
42		万町北	土器																
			建物	1/0							0/40			⑥					
43		上フジ	土器																
			建物		5/0				1	0/6									
44		田治米宮内	土器																
			建物			1/0		3/0	7/0	4/0	3/0			⑥					
45		山ノ内	土器																
			建物		2/0														
46		小田	土器																
			建物					0/1											
47		軽部池西	土器																
			建物		1/0														
48		西大路	土器																
			建物		1/0	6/0	1/0												
49		下池田	土器																
			建物	2/0	1/0									③					
50		どぞく	土器																
			建物		4/1														
51		吉井	土器																
			建物																
52		畑	土器																
			建物		1/0														
53	泉南	石才南	土器																
			建物					1/1											
54		脇浜	土器																
			建物																③～④
55		湊	土器																
			建物																③～④
56		三軒屋	土器																
			建物				1/0							⓪⑥					
57		諸目	土器																
			建物			1/0	1/0		0/2					⓪⑥					
58		男里	土器																
			建物			0/1				1/0	1/0			⓪					②～③
59		尾崎海岸	土器																
			建物																③～④
60		滑瀬	土器																
			建物	22/5															
61		向出	土器																
			建物		6/0	3/0		3/0	1/0										
62		向山	土器																
			建物						1/0										
63		亀川	土器																
			建物						8/0	4/8							⑤		
64		小島北磯	土器																
			建物																②～④
65		小島東	土器																
			建物																⑤

※「建物数」は、（竪穴建物／掘立柱建物）の検出数を示す。
※「属性」の数字は当該資料の認められる時期を表わす：
⓪弥生中期、①弥生後期前半、②弥生後期後半、③庄内期、④古墳前期、⑤古墳中期、⑥古墳後期
※「馬」は、馬歯および／もしくは馬具の出土の有無を示す。

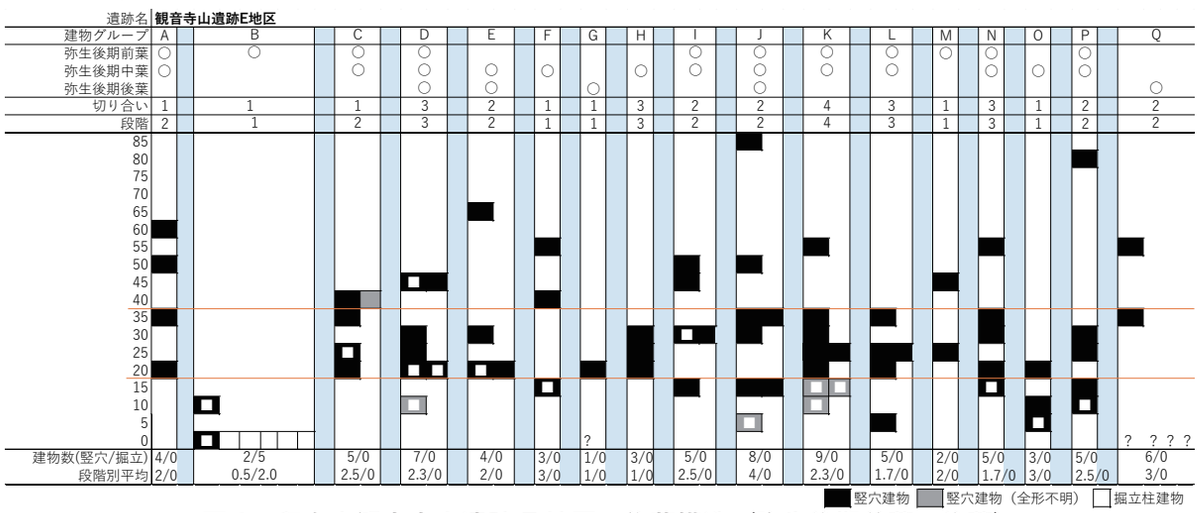
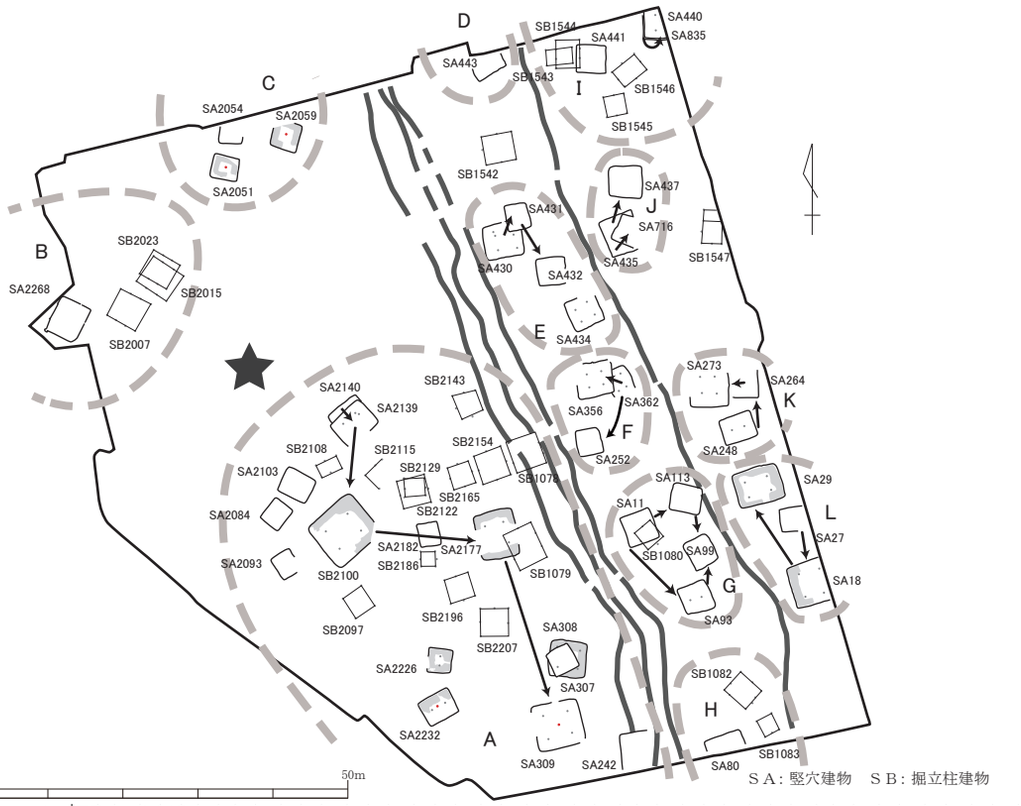


図 3　和泉市観音寺山遺跡 E 地区の集落構造（弥生後期前葉～後葉）
〔同志社大学歴史資料館 1999〕

図 4　八尾市八尾南遺跡（弥生後期中葉）
〔(財) 大阪府文化財センター 2008〕



遺跡名	下田遺跡（TSD3）																													
建物グループ	A			B			C			D			E			F			G			H			I			J			K			L
下田III（布留0～1古）	○												○																					○
朝集殿下層(布留1新)	○			○									○			○															○			○
小若江北（布留2）	○												○			○			○			○						○			○			○
布留3	○																		○									○			○			
不明	○			○			○			○															○									
切り合い	2			2			1			1			2			2			2			1			3			2			2			1
段階	4			2			1			1			3			2			3			1			3			2			2			3
建物面積(㎡) 55	4																																	
50																																		
45																																		
40																																		
35	4 4																																	
30																																	4	
25																															4		4	
20	4 4															4															4			
15	2 0									4			4						0 0									0			2			
10	2 2 0						4 0						0 0			2 0			0 0			4			0 4			0						0
5	0																																	
0																																		
建物数(竪穴/掘立)	12/12			1/3			3/0			1/0			4/0			3/0			4/0			1/2			2/4			3/1			3/0			3/1
段階別平均	3/3			0.5/1.5			3/0			1/0			1.3/0			1.5/0			1.3/0			1/2			0.7/1.3			1.5/0.5			1.5/0			1/0.3

■竪穴建物　■竪穴建物（全形不明）　□掘立柱建物

図 5　堺市下田遺跡（TSD3）の集落構造（古墳前期）
〔堺市 2005〕

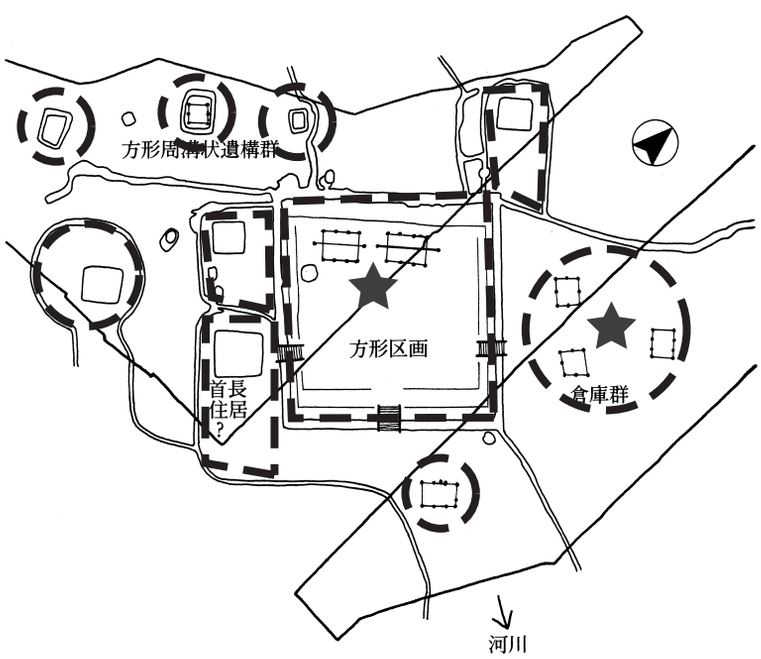
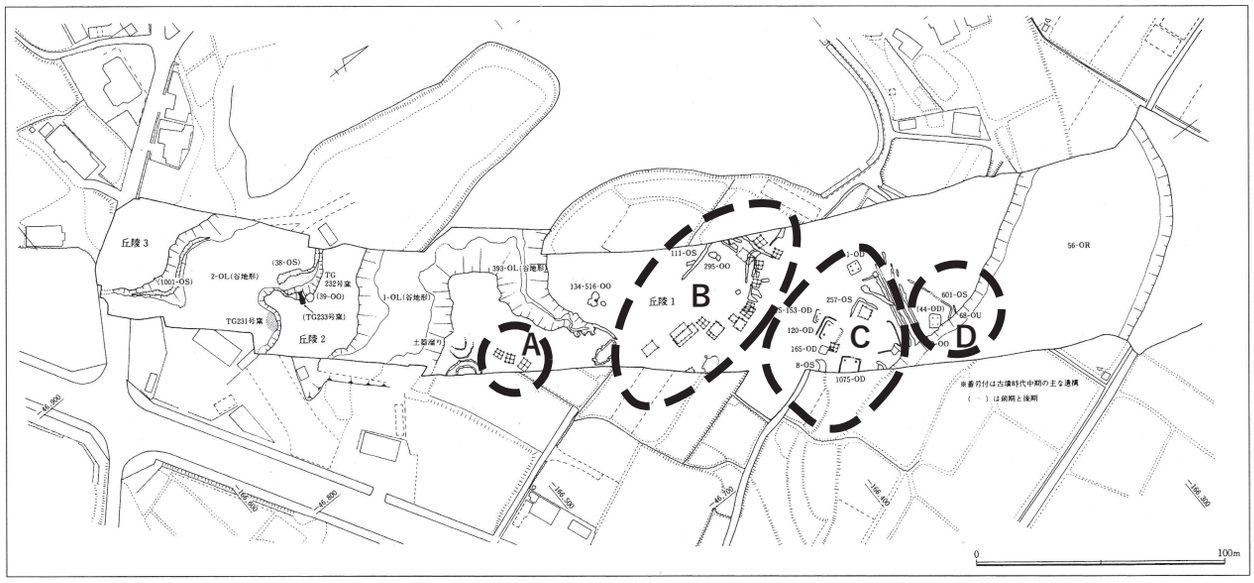


図 6　羽曳野市尺度遺跡（弥生末）
〔(財)大阪府文化財調査研究センター 1999〕



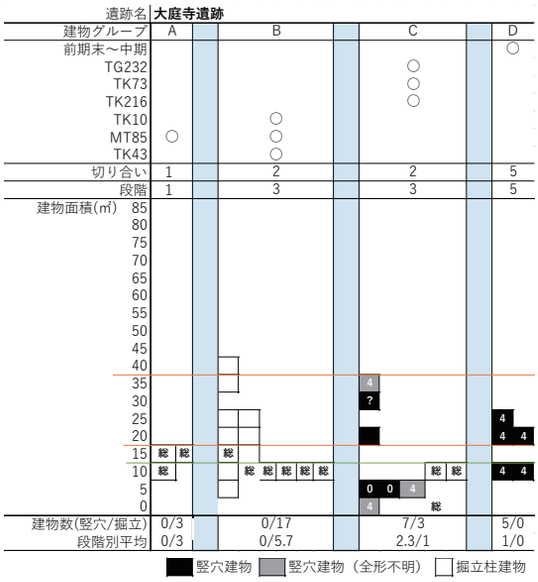


図 7　堺市大庭寺遺跡（古墳前～後期）
〔(財) 大阪府埋蔵文化財協会ほか 1995〕

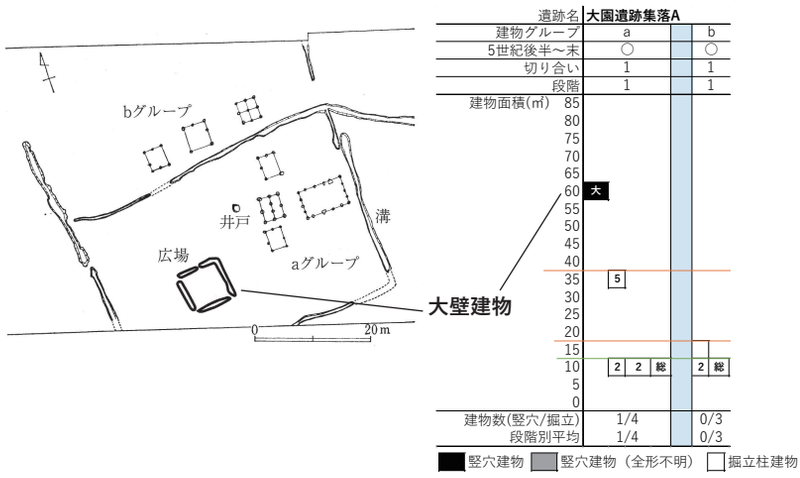


図 8　和泉市・泉大津市・高石市大園遺跡
(集落 A) の集落構造（古墳中期後半）
〔広瀬 1990 より〕

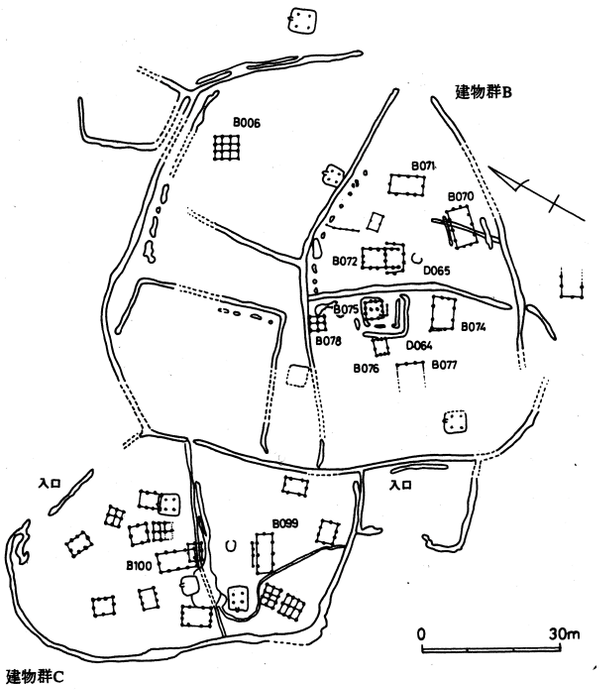


図 9　和泉市万町北遺跡（古墳後期末）
〔和泉丘陵内遺跡調査会 1995〕

【参考・引用文献】

和泉丘陵内遺跡調査会　1995『和泉丘陵内遺跡発掘調査報告書』VI

古代学研究会編　2016『集落動態からみた弥生時代から古墳時代への社会変化』六一書房

堺市教育委員会　2005「下田遺跡発掘調査概要報告―TSD-3・下田遺跡―」『堺市文化財調査概要報告』第 105 冊

財団法人大阪府文化財センター　2008『八尾南遺跡』

財団法人大阪府文化財調査研究センター　1999『尺度遺跡』I

財団法人大阪府埋蔵文化財協会　1995『陶邑・大庭寺』IV

同志社大学歴史資料館　1999『大阪府和泉市観音寺山遺跡遺跡発掘調査報告書』

広瀬和雄　1990「西日本の集落」『古墳時代の研究 2　集落と豪族居館』雄山閣

三木弘・三好玄・東影悠・金澤雄太・山田暁・原田昌浩・山本亮・橋泉・渡井彩乃・木村理・和田一之輔　2015「和泉地域における古墳時代前期の埴輪生産」『大阪府立近つ飛鳥博物館館報』18　大阪府立近つ飛鳥博物館

三好　玄　2011「和泉北部における古墳時代の手工業生産」『ヒストリア』第 229 号

三好　玄　2016「和泉地域」『集落動態からみた弥生時代から古墳時代への社会変化』六一書房

Feinman. G, K. Lightfoot and S. Upham. 2000 Political hierarchies and organizational strategies in the puebloan southwest. American Antiquity, 65(3).

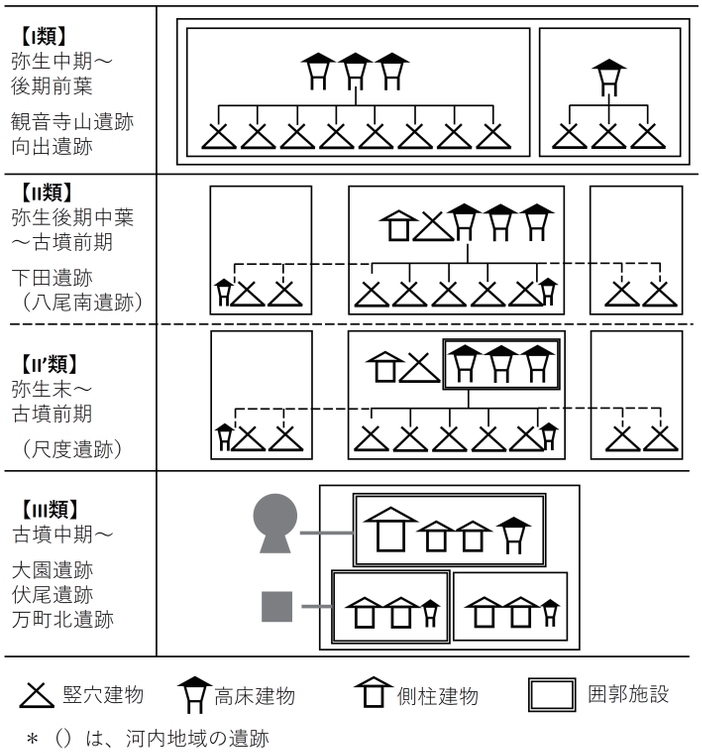


図 10　和泉地域における弥生中期から古墳時代にかけての主な集落構造

図 11　社会組織の検討のための２つの比較次元〔Feinman et al.2000〕

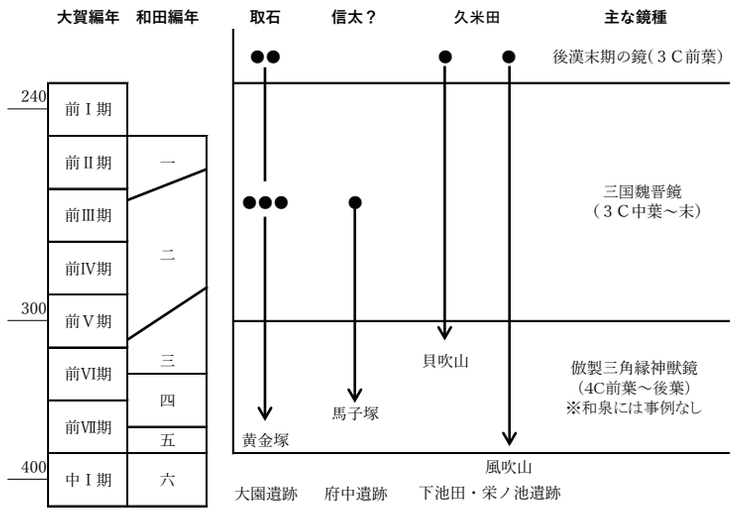


図 12　和泉地域における古墳出土鏡

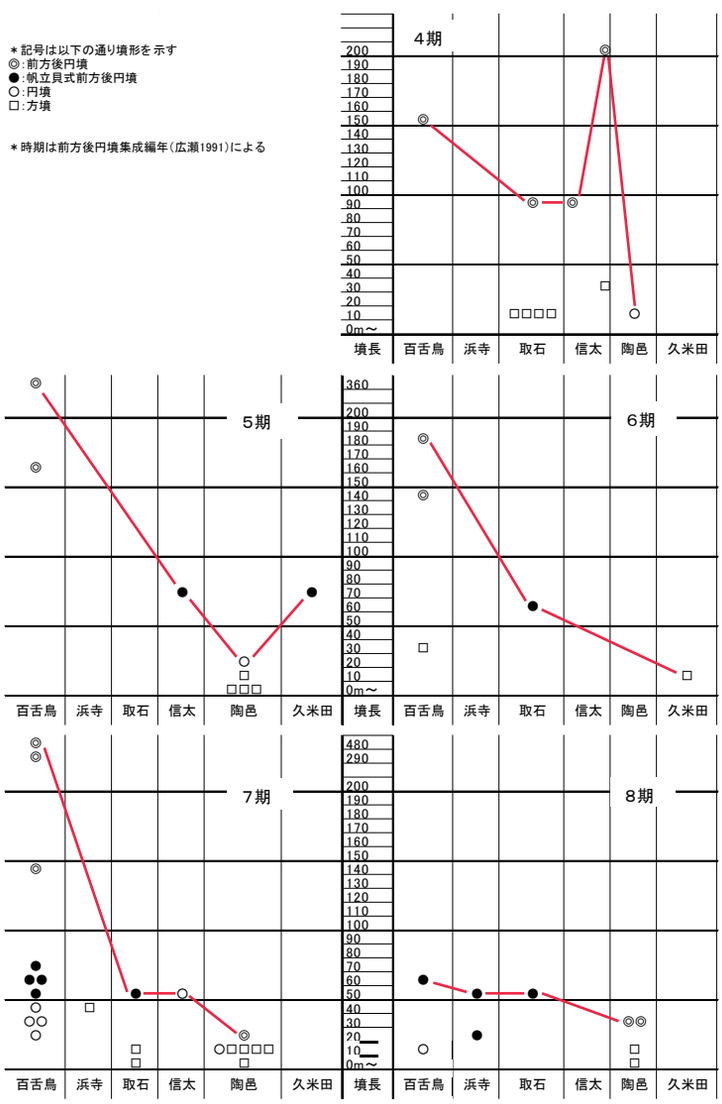


図 13　和泉北部地域における主要古墳の時期別規模比較〔三好 2011 を改変〕

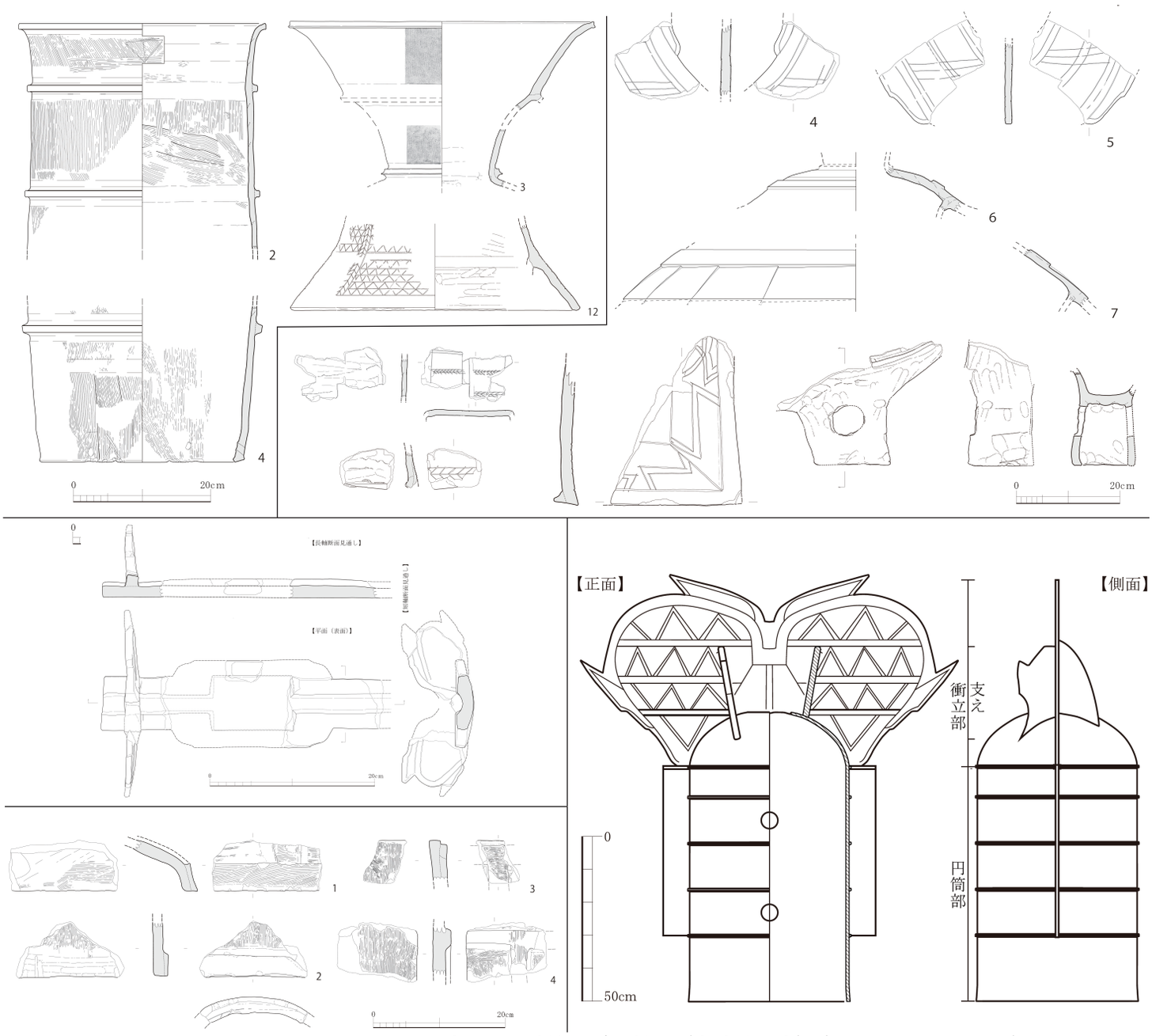
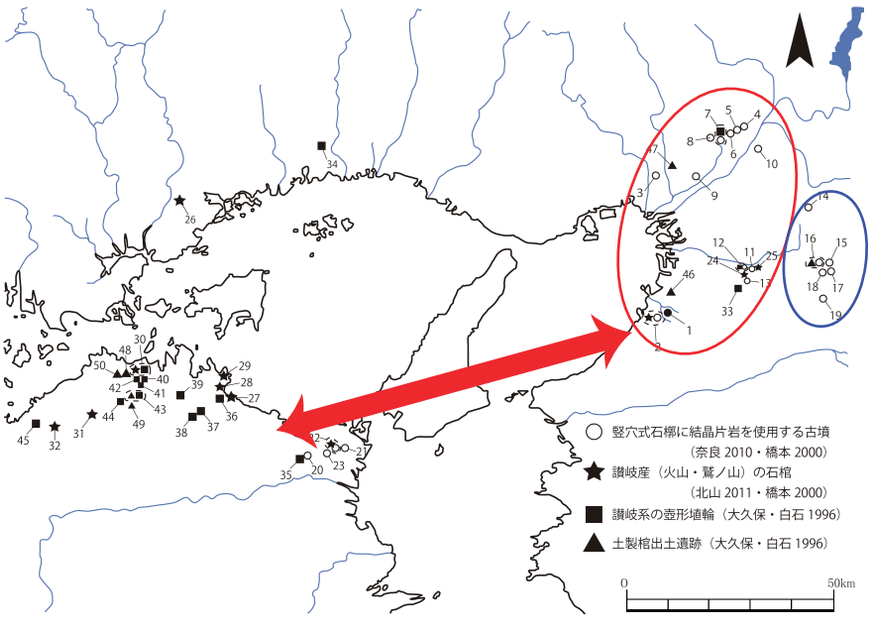


図 14　大園遺跡出土埴輪及び土製品（古墳前期末）〔三木ほか 2015 より〕



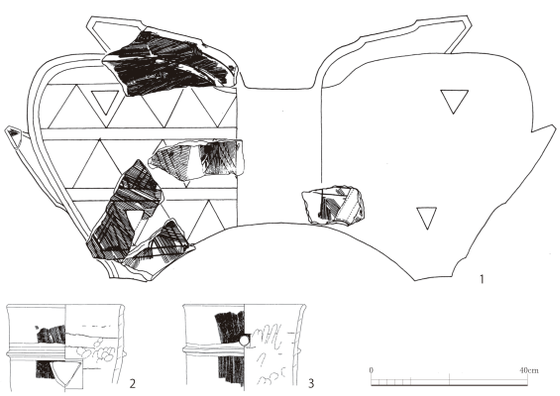


図 15　岸和田市馬子塚古墳出土埴輪
（古墳前期末）〔岸和田市 2012 より〕

1. 摩湯山古墳　2. 久米田貝吹山古墳　3. 上臈塚古墳　4. 弁天山 C 1 号墳　5. 岡本山古墳　6. 闘鶏山古墳　7. 茨木将軍山古墳
8. 紫金山古墳　9. 垂水西原古墳　10. 牧野車塚古墳　11. 茶臼塚古墳　12. 玉手山 3 号墳　13. 玉手山 7 号墳　14. 佐紀陵山古墳　15. 東殿塚古墳
16. 燈籠山古墳　17. 行燈山古墳　18. 櫛山古墳　19. メスリ山古墳　20. 萩原 1 号墓　21. 西山谷 2 号墳　22. 愛宕山古墳　23. 大代古墳
24. 安福寺境内石棺　25. 松岳山古墳　26. 鶴山丸山古墳　27. 赤山古墳　28. 岩崎山 4 号墳　29. 一つ山古墳　30. 石清尾山石舟塚古墳
31. 快天山古墳　32. 磨臼山古墳　33. 壺井御旅山古墳　34. 龍子三ツ塚 1 号墳　35. 蓮華谷 2 号墳　36. 奥 14 号墳　37. 稲荷山古墳　38. 丸井古墳
39. 権八原 C 号墳　40. 石清尾山姫塚古墳　41. 鶴尾神社 4 号墳　42. 石清尾山猫塚古墳　43. 中間西井坪遺跡　44. 国分寺六ツ目古墳
45. 大窪経塚古墳　46. 大園遺跡　47. 御神山古墳（伝）　48. 今岡古墳　49. 首取山古墳　50. 本堯寺北 1 号墳

図 16　埋葬施設にみられる東四国系要素
（三木ほか 2015、山田暁作成を改変）